令和7年上半期・速度取締り指針

1 令和6年中の金沢中警察署管内の交通事故実態(人身事故)

発生件数 308件 (前年比 -57件 -15.6%)

死者数 6人 (前年比 + 4人 車両単独3人、人対車3人)

負傷者数 333人 (前年比 -68人 -17.0%) 重傷者数 38人 (前年比 + 2人 内高齢者13人)

2 管内で発生した交通事故分析結果(過去3年の上半期)

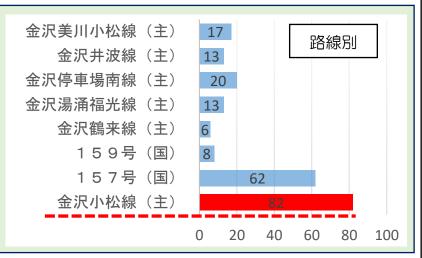
主要路線別では主要地方道金沢小松線(山側環状)や国道157号での発生が多くなっています。 他の路線と比較すると

主要地方道・金沢小松線 (山側環状線)

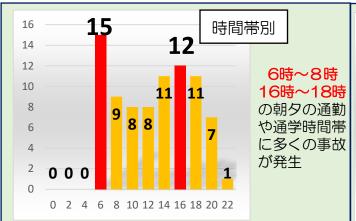
が82件と最も多くの人身事故が発生し、速度差のある事故が多い路線であることから、被害軽減の効果が高い

速度取締り

を重点に実施する必要があります。



3 管内の主要地方道金沢小松線で発生した交通事故分析結果(過去3年の上半期)





4 金沢中警察署の速度取締り重点

重点路線	重点時間帯	重点区域	速度規制
主要地方道金沢小松線 (山側環状線)	6時~8時 16時~18時	田上・もりの里	法定速度 (60km/h)